



平成 27 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社トレジャー・ファクトリー
 代表者名 代表取締役社長 野坂 英吾
 (コード番号 3093 東証第一部)
 問合せ先 取締役管理部長 小林 英治
 (TEL. 03-3880-8822)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 4 月 28 日開催の取締役会において、剰余金の配当を行うことについて平成 27 年 5 月 27 日開催予定の第 20 回定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

| | 決 定 額 | 直近の配当予想 (平成 27 年 4 月 10 日発表) | 前期実績 (平成 26 年 2 月期) |
|-------------|-----------------------------------|---------------------------------|------------------------|
| 基 準 日 | 平成 27 年 2 月 28 日 | 同左 | 平成 26 年 2 月 28 日 |
| 1 株当たり配当金額 | 18 円 (普通配当 14 円) (記念配当 4 円) | 同左 | 20 円 (※) |
| 配 当 金 の 総 額 | 100,732,536 円 | — | 55,530,520 円 |
| 効 力 発 生 日 | 平成 27 年 5 月 28 日 | — | 平成 26 年 5 月 29 日 |
| 配 当 原 資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

※平成 26 年 9 月 1 日付で 1 株につき 2 株の割合で株式分割しております。そのため、平成 26 年 2 月期の 1 株当たり配当金額は、当該株式分割が行われる前の数値で表示しております。当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の平成 26 年 2 月期の 1 株当たり配当金額は 10 円となります。

2. 理由

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題と認識しており、株主還元と内部留保の充実による財務基盤の強化のバランスを勘案して、業績に応じ継続的に配当を行うことを基本方針としております。また、配当性向は 25%を当面の目標とします。

当期は、上記配当方針と堅調に推移した業績に鑑みて普通配当を 4 円増配し 14 円とし、東証一部への市場変更の記念配当 4 円と合わせて、期末配当を 1 株当たり 18 円とすることといたしました。上述のとおり、平成 26 年 9 月 1 日付の株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の平成 26 年 2 月期の 1 株当たり配当金額は 10 円となりますので、実質的に 8 円の増配となります。

(参考) 年間配当の内訳

| 基 準 日 | 1 株当たり配当金 | | |
|---------|-----------|------|------|
| | 中間期末 | 期 末 | 年 間 |
| 当 期 実 績 | — | 18 円 | 18 円 |
| 前 期 実 績 | — | 20 円 | 20 円 |

以 上